

# ESDの実践を通して～宮島ボランティアガイド～

## 廿日市市立宮島中学校

### 1 取組の概要

本校は、小中一貫校であり、9年間を通してESDに取り組んでいる。9年間のESDの取組には、主に次の3つがあり、「総合的な学習の時間」（小学校1・2年生では「生活科」）を軸に行っている。（〔 〕内は学習内容であり、ここでは主に中学校のものを示している。）

- (1) 世界遺産・地域遺産教育[地域の伝統文化学習・宮島学習・ボランティアガイドなど]
- (2) 環境教育[海辺の生き物調査・植生復元活動・宮島水族館や広島大学との連携など]
- (3) 国際教育[外国人観光客との交流・宮島ボランティアガイド（英語）など]

これらの取組を通して、世界遺産「宮島」の豊富な地域の資源や人材、環境を生かし、生徒の学習の充実を図る。また、「学ぶ」だけでなく、宮島の世界遺産、文化遺産、伝統、自然環境等をどのように守り、未来へ残していくのか、多面的・総合的に考え、主体的に行動していくことを意識し、取組を続けている。

### 2 本実践事例について

#### (1) 本事例実施の背景・これまでの取組

平成15年度、中国運輸局から「ビジットジャパン」キャンペーンへの協力依頼があり、旧宮島町の幼稚園から中学校まで一貫した英語教育を実施するという教育方針を踏まえ、外国人観光客への中学生による英語ガイドがスタートする。平成16年度から国内観光客へのボランティアガイドの取組を実施。平成20年度から3年間、文部科学省の研究開発校として「国際コミュニケーション科」など3教科を新設。中学校3年間で150時間の「国際コミュニケーション科」の授業の一環としてガイドに取り組む。以来、ガイドの場所や方法等について生徒の意見も取り入れながら、「総合的な学習の時間」の取組の一つとして、取組時数の変動はあるものの縮小した形で継続して実施している。小学校時から学習してきた宮島に対する知識・理解を活用させ、発信させていくことで、地域理解・地域愛を更に深めさせ、持続可能な社会づくりの担い手を育むことがねらいの一つである。近年では、6年生が修学旅行生（京都の小学6年生）に日本語で、8年生・9年生（中学2・3年生）が観光客に日本語と英語でガイドをしている。

#### (2) 指導のポイント

☆小学校時から継続して学んできた宮島に関する自らの知識を活用し、ガイドを実践することで、地域の観光振興に貢献するとともに、島の自然環境の保全と観光地としての経済発展を考えながら、地域の将来を多面的・総合的に再考させる。（付けさせたい力1）

☆ガイドが単なる情報の羅列でガイド側一方の発信にならないよう、クイズを交えて名所を紹介したり、観光客の出身地や名所を聞いたりするなど、双方の交流になるようにさせる。ガイドする側として観光客の立場に立ち、どのようにガイドすればより良い「おもてなし」になるかを考えさせる。（付けさせたい力2）

☆地域の歴史や文化を知り、地域を考え、発信することから、地域理解・地域愛を深めさせる。また、地域の担い手として自分は何ができるかを考え、自分の意見を表現したり、主体的に行動したりさせる。（付けさせたい力3）

### 3 学習指導案

◎本時の授業…前時のボランティアガイドの様子をビデオで振り返り、自分の成果や他のグループの状況から学んだことを交流することを通して、新たな学びを見つけさせようとするものである。

#### (1) ねらい

ボランティアガイドの活動の様子をビデオで振り返ることで、成果と課題を客観的に認識させ、次の活動をする際、どのように改善すればよいかを考えさせる。

#### (2) 対象学年 第9学年

学習活動	指導上の留意事項	評価
1 前時の活動をビデオで振り返り、本時のめあてを確認する。	・生徒の思いから、本時のめあてにつなげる。	
次の活動をする際、どのように改善すればよいかを考えよう。		
2 前時の振り返りを交流する。 (1) 前時に行ったボランティアガイドについて、自らの振り返り（成果、課題）を発表する。  (2) 相手の外国人から聞いた内容（インタビューの内容）について発表する。	・外国人ボランティアガイドを行った状況（成果、課題、もっと・・・すればよかった点など）を簡潔に発表させる。 ・同じように考えたことや付け加えなど発表がつながるようにさせる。 ・他の発表を聞いて、大事と思ったことをワークシートにメモさせる。 ○発表を聞いて、質問やさらに聞きたいことがあれば、発表させる。 ・①相手の国名②その国のおすすめ名所③今後の旅行日程④ガイドの感想など⇒世界観が広がることを期待する。 ○発表を聞いて、質問やさらに聞きたいことがあれば、発表させる。	自他の考えの良さを生かして、協同的に課題を発見し、解決することができる。
3 本時のまとめを行う。	・今回のボランティアガイドを通して、各班の発表から発見した学びをまとめさせる。	
4 本時を振り返り、次時につなげる。	・代表に振り返りを発表させる。	

### 4 生徒の反応（授業後の感想等）

一番心に残ったことは、外国人観光客と英語でコミュニケーションできたことです。発音がはっきりしてないと伝わらなかったり、早口で言う聞き取ってもらえなかったりして、ガイドをしながら自分の英語を改善していきました。（中略）相手の地元の有名な建物は、知らないものが多くあったのでとても勉強になりました。（中略）自分自身ももっと宮島について説明できるようになりたいと思いました。



外国人に向けて英語で話さないといけなかったのが大変でした。本番では、臨機応変に対応できたので、良かったです。外国人からの質問にもできるかぎり答えることができました。ボランティアガイドのおかげで英語力がついたと思いました。